

財務局と信用金庫・信用組合等との合同勉強会の開催

- ・毎年度バージョンアップしながら、中小企業に対する経営支援のスキル向上などをテーマに、財務局職員と信用金庫・信用組合等の職員との合同勉強会を平成29年度から各県で開催

概要

令和元年度の勉強会テーマ

- 広島：事業承継、中小企業の経営改善支援、内部監査の高度化
- 鳥取：信用金庫の存在意義、取引先の強みを引き出す対話力
- 島根・山口：事業性評価
- 岡山：組織の将来を担う人材育成、内部監査の高度化

より活発な意見交換や資質向上に向けた今年度の工夫

- ①班別討議の材料となる動画制作
財務局が中小企業を訪問して制作したインタビュー動画を勉強会で放映
- ②新テーマでの勉強会を新たに開催
内部監査の勉強会を2県で開催
- ③事前勉強会の拡充
財務局職員向けの事前勉強会の一部について金融機関職員に講師を依頼
- ④参加者の範囲を更に拡大
テーマ等に合わせ労働金庫や金融庁へも参加を呼びかけ



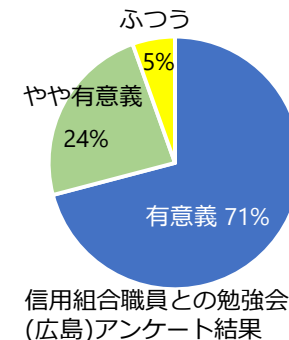
経営支援で地域経済の活性化を！
(広島:Fuku-Biz高村センター長)



内部監査が経営陣に提言を！
(広島・岡山：金融庁 杉山主任統括検査官)

取組の成果

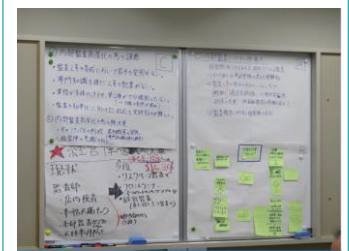
- 参加者のほとんどが「有意義であった」と回答。
- 金融機関参加者から「立場を超えてディスカッションできた」と評価の声。



信用金庫の存在意義を議論(鳥取)



事業性評価の取組について班別討議
(左：山口、右：島根)



内部監査の高度化等について議論(岡山)

今後の展開

中国財務局では、当局職員及び金融機関職員のスキルアップに繋げるため、来年度以降も、勉強会を開催する予定。

地域金融機関と日本政策金融公庫との連携セミナーを開催

- 中国地方で特に深刻な課題である「後継者不足」の解決に向け、事業承継をテーマとした「地域金融機関と日本政策金融公庫との連携セミナー」を開催。
- 当セミナーが、地域金融機関と日本政策金融公庫との連携強化の契機となることで、地域経済の活性化や円滑な事業承継の推進が期待される。

概要

- 中国地方では、後継者不在率の全国ワースト10に管内5県のうち4県が含まれ、後継者不足による廃業の急増が危惧されている。このため、中国財務局独自の取組として、同課題の解決に向け、地域金融機関と日本政策金融公庫との連携強化を目的としたセミナーを開催(11/29)。

セミナー内容

- 日本政策金融公庫より、「地域金融機関と日本政策金融公庫の連携に係る取組み」等について説明。
- M&Aにより事業譲受を行った東洋電装株式会社の桑原社長及び、親族内事業承継を行った天満冷凍機株式会社为天満社長が、事業承継をした際に苦労した点、地域金融機関から受けた支援について講演。
- 続いて、パネルディスカッションでは、事業承継を行った経営者お二人に加え、広島県事業引継ぎ支援センター、日本政策金融公庫、広島銀行の担当者のほか、金融庁の参与が登壇し、事業承継支援を行っている機関の取組の現状や課題について、討論した。

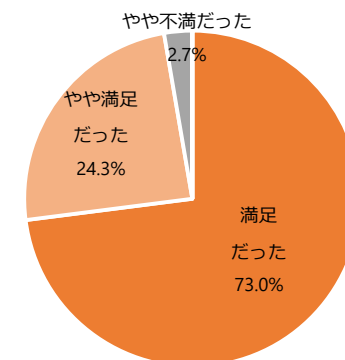
取組の成果

- 広島県内の金融機関等27機関、約50名が参加。



(経営者による事例紹介：左が桑原社長、右が天満社長) (パネルディスカッション)

- セミナー後のアンケートでは、「実際の経営者から事業承継事例を聞くのは初めてであり、参考になった」といった声が寄せられたほか、7割超の参加者から、セミナーの内容について「満足だった」との回答を得た。



- 今後も、地域関係機関との連携を一層強化することにより、事業承継等の地域課題解決のための取組を実施していくこととしている。

財務行政セミナー「中国経済の現状と課題」を開催

- ◆ 米中貿易摩擦の影響を懸念する企業の声を踏まえ、中国経済や米中貿易摩擦をテーマとしたセミナーを開催。

概要

- ◆ 平成30年3月以降、米中両国が関税引上措置を発動。経済調査のヒアリング先から「米中貿易摩擦の影響がある」「動向を注視している」との声が聞かれた。
- ◆ また、鳥取財務事務所長出席の会合等で、企業経営者や若手事業家から海外経済動向など視野を広げる講演を開催してほしいとの要望があった。
- ◆ これらを踏まえ、日本貿易振興機構(ジェトロ)鳥取貿易情報センターとの共催により、令和元年8月7日、「中国経済の現状と課題～経済の減速、米中経済摩擦の激化に中国はどうか対応するのか～」を開催した。



講師の日本貿易振興機構アジア経済研究所
新領域研究センター 新主任調査研究員 田中修氏



セミナーの様子

取組の成果

- ◆ 企業、金融機関、支援機関、大学、地方公共団体などから約140名がセミナーに参加。

【参加者の声】

- ✓ 今年5月以降、米中貿易摩擦が更に激化するなか、タイムリーなテーマで非常に有意義だった。
- ✓ 中国の経済構造や米中経済摩擦の背景を理解できた。
- ✓ 今後の見通しや、変化の兆しを読み取るポイントがわかって良かった。

- ◆ 共催の日本貿易振興機構(ジェトロ)鳥取貿易情報センターでは、アンケート結果等をその後の企業支援に活用。
- ◆ 当所では、セミナー講師からの中国経済の最新情報を参加大学に提供することにより、関係を強化・継続。